

シラチャ校だより

泰日協会学校
シラチャ校

2022. 9. 1



表現して、深めて、次の学びへ

泰日協会学校シラチャ校 校長 酒井憲一

2学期より新たに26名の子どもたちが編入学し、シラチャ日本人学校の仲間となりました。ようこそシラチャ日本人学校へ！これで、9月1日現在の在籍児童生徒数は393名となり、コロナ前の500名を超えていたころに戻るのではないかと期待します。



2019年度のシラチャ祭より



2018年度のシラチャ祭より

さて、ご存じのように2学期は期間が長く、各種行事や校外学習も多く予定されています。その中でも10月1日(土)に実施するシラチャ祭は小中学部合同の大きな行事であり、3年ぶりの開催となります。シラチャ祭は、小学部は学年ごとに中学部は学部全体で、それぞれが学習成果を中心に発表するものですが、今年度のシラチャ日本人学校の子どもたちの成長を願い、最も重点を置いて取り組むことは「表現する経験」です。密を避けるために子どもたちが集まることができず、人前で発表する機会がなかったからこそ、シラチャ祭で練習の成果を大勢の人たちの前で発表することは、今まで以上に貴重な経験となります。人によっては、「恥ずかしい」「緊張する」と思うでしょうが、このドキドキするような緊張の中、すべてをやり切った達成感を味わうことが、今の子どもたちに必要な経験です。それは、練習どおりうまくいく・いかないにかかわらず、人前で発表することだけで十分な教育的効果があると考えます。保護者の皆様は、オンラインによる視聴となりますが、精いっぱい表現するお子様の姿を温かい眼差しでご覧いただければと思います。

一方で、表現することはシラチャ祭のような行事に限らず、普段の授業においても大切なことです。つまり、先生の問いかけや友達の意見を聞いて、自分の考えを発表することも「表現する」ことです。恥ずかしくて手を挙げて意見を言うことができなければ、ノートやワークシートに自分の考えを書くことで十分です。書いても発表しても自分の考えを表すことは、どちらも「表現する」ことと同じです。

行事においても普段の授業においても、2学期は1学期の学習を深める時期です。教師にとっても生活科や「総合的な学習の時間」をとおして教材や授業を研究し深める取り組みをします。「表現する」ことで学習を深め、学習内容がより一層定着し、次への学びにつながる「学びの連続性」が繰り返される2学期であることを願っています。

保護者の皆様におかれましては、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「タイへの思い。子供たちにも」

杉村 健人

タイで生活を始めて5か月ほどが経ちました。海外で、特にタイで、働くことを長く目標にしていた私にとって、この生活はかけがえのないものになっています。そのきっかけとなった出来事をお伝えさせていただきます。

私は6年前にバックパッカーとしてタイを訪れました。小学校の先生になる前の修行も込めて旅をしていたので、世界中の子どもたちと関わってみたいという思いがありました。アユタヤという町についたとき、近くにタイで最も大規模な孤児院兼学校があると聞きつけて実際に足を運びました。急に見学に来た私に対しても明るく元気に関わってくる子どもたち。休み時間にサッカーや大縄、ダンスなどで遊び、日本語の授業には助手として参加させてもらいました。10日間ほど通い、最後は涙での別れ。たとえ言葉が通じなくても、心は通じ合うことができるのだと感じた瞬間でした。



タイ人の明るさ、元気さ、そして素直なところが私は好きです。それは、シラチャで生活していても感じる点です。だからこそ、私に関わる子供たちにも、この海外での生活を楽しんでほしい。そのためにも日々の発見を大切に、子供たちの国際理解につながる話や活動を取り入れていきます。

「一つ一つを成長につなげるために」

清水 徹

あっという間に1学期が終わり、夏休みも終わり、2学期となりました。充実した夏休みとなったでしょうか。夏休みが終わるということは、一年間の半分が過ぎたことになります。そんなときに思い出すのは、私が小学生だったときの担任の先生がしてくれた「ばなしのはなし」です。

「ばなしのはなし」とは、为什么呢か……。

みなさんは、「○○をやりっぱなし」で終わってしまったことはありませんか？出しっぱなし。借りっぱなし。服を脱ぎっぱなし。宿題を途中までにしっぱなし。計画を立ててそのままにしっぱなし。などなど、色々な「○○しっぱなし」があると思います。

2学期の学校生活がスタートします。いろいろな学習、行事、当番活動等に取り組むことになると思います。是非、一度取り組み始めたものを最後までやりきるということを意識してもらいたいです。わからないことがあったり、つまづいたりしたならば、先生や友達、家族に聞いて、やり方を変えて再チャレンジしてみてください。きっと、成長につながると思います。

特に小学校6年生と中学校3年生は、大きな区切りの時期となります。「ばなしのものはなしかな？」と自分に問いかけて、毎日を充実したものにしていってください。

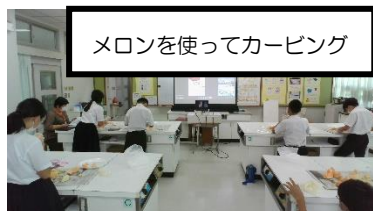
スッカボット校との交流学習会

中学部主任 佐原 晃祐

7月27日(水) 中学部は、チョンブリ県にあるスッカボット校と2年ぶりとなる交流学習会をオンラインで実施しました。各クラス5～8人程度のグループに分かれ、自己紹介をはじめアイスブレイクや文化交流、フリートークを交えながら約2時間におよぶ交流を行いました。メインの文化交流は、シラチャ校提案の竹とんぼや浴衣の着付け、ソーラン節や剣道、スッカボット校提案の椰子の葉を使った伝統工作やカービング、タイ衣装の着付けや護身術など、どれも互いの文化が感じられる興味深い内容でした。

子どもたちは、初めは緊張した様子でしたが、英語やタイ語、ジェスチャーを駆使して、一生懸命コミュニケーションをとり、少しずつ打ち解けていきました。話が通じた時のなんと嬉しそうで満足気な顔が、とても印象に残っています。また、『ゲンマーク！』『オーケー！』といった歓声と共に大きな拍手が起こる場面が幾度もあり、オンラインとは思えない程の盛り上がりでした。

『Beyond the country Beyond the culture』というスローガンのもと、『国や言葉、文化の壁を越えて交流したい』という思いで臨んだ交流学習会でしたが、オンラインという壁も見事に越え、とても貴重な体験をすることができました。今回の交流学習会を通して、『相手を理解したい』という気持ちがあれば、お互い分かり合えることを、身をもって学ぶことができたのではないのでしょうか。ぜひ、この経験を活かし、これからも色々な人と関わっていく中で、価値観や視野を広げていってほしいと願っております。



メロンを使ってカービング



砂で仏塔づくり



閉会式



パサースック校との交流学習会



小学部交流学習会担当 木村久美子

8月2日(火)・4日(木)、パサースック校との交流学習会を実施しました。まずは、両校の学校紹介ビデオからスタート。本校の紹介ビデオは、企画生活委員会が中心となり作成しました。

続いて、学年全体やクラスごと分かれて、それぞれ発表を行いました。「パサースック校に伝わっているかな？」と、始めは緊張した様子でしたが、画面越しに伝わってくるパサースック校の子ども達の様子に「あ！いっぱい手を挙げてくれている！」「みんなが笑ってくれている。」「嬉しい！」と、次第に和やかな雰囲気になっていきました。



画面越しに

一緒に活動しました。

クイズを出したり、一緒に工作をしたり、踊りや合唱を披露したりとそれぞれの学年が工夫を凝らし、日本とタイ、それぞれの文化を発表・体験し合いました。

最後に、全員で『365日の紙飛行機』をタイ語と日本語で歌いました。笑顔で歌う子ども達、リズムに合わせて体を揺らしたり、踊ったりしながら歌う子ども達、その様子は、とても微笑ましかったです。

交流会に向けて、タイ語を何度も練習したり、学年やクラスの発表の準備をしたり、子ども達は、相手のことを思い一生懸命に活動してきました。またオンライン上ではありますが、タイの子ども達と一緒に日本やタイの文化を味わい、お互いに親しみの気持ちをもてたことは、子ども達にとって素晴らしい機会となったのではないのでしょうか。

今後もパサースック校との交流を続け、友好を深めていければと思います。

ソーラン節の
発表
(6年生)



竹馬の体験
(パサースック校
4年生)



10月の行事予定



日 曜	児童・生徒の予定	バス時刻
1日 (土)	シラチャ祭 保護者鑑賞日(土曜登校日)	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
2日 (日)		
3日 (月)	シラチャ祭振替	
4日 (火)	放課後指導1年	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
5日 (水)	購買(注文票配布日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
6日 (木)	購買(注文票提出日) 放課後指導2年 小3校外学習	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
7日 (金)	アクティブタイム(中)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
8日 (土)	土曜登校日	11:30 P1-6 M1-3
9日 (日)		
10日 (月)	全校5時間授業	14:20 P1-6 M1-3
11日 (火)	放課後指導1年	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
12日 (水)	【小:学級だより】【中:学級だより】	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
13日 (木)	フミボン前国王崩御日	
14日 (金)	特別祝日	
15日 (土)		
16日 (日)		
17日 (月)	クラブ(小) 放課後指導3年	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3
18日 (火)	放課後指導1年	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
19日 (水)	購買(注文票配布日)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
20日 (木)	購買(注文票提出日) 放課後指導2年	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
21日 (金)		14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
22日 (土)		
23日 (日)	チュラロンコンデー	
24日 (月)	チュラロンコンデー振替	
25日 (火)	中3進路懇談会 放課後指導1年	14:20 P1 M3 15:25 P2-6 M1-2
26日 (水)	中3進路懇談会	14:20 P1 M3 15:25 P2-6 M1-2
27日 (木)	中3進路懇談会 放課後指導2年	14:20 P1-2 M3 15:25 P3-6 M1-2
28日 (金)	中3進路懇談会 小1校外学習 【小:学級だより】	14:20 P1-2 M3 15:25 P3-6 M1-2
29日 (土)		
30日 (日)		
31日 (月)	実力テスト(中) 放課後指導3年 【小:学年だより】【学校だより】	14:20 P1-3 15:25 P4-6 M1-3

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

第4回シラチャ祭

前号学校だよりでもお伝えしましたが、9月29日(木)は児童生徒鑑賞日、10月1日(土)は保護者鑑賞日となります。なお、保護者鑑賞日の下校は、振替休日に設定している月曜日と同じになります。お手数ですが、お弁当のご準備をお願いします。

なお、保護者鑑賞は、引き続きミートによるオンライン配信を予定しています。詳細につきましては、後日ご案内をします。子供たちの学習の成果をどうぞご覧ください。

小3小4校外学習

10月6日(木)は小学3年生、28日(金)は小学1年生が、それぞれ校外学習を予定しています。

校外学習の目的は、学年やその学習内容によって様々ですが、普段、学習している教室では味わえない体験的な学習を行えたり、喜びや感動、驚きを味わえたりできるという事もその目的のひとつです。更には「地域を知る」ということも大切な学習のひとつです。ぜひ、自分たちが校外学習に行く目的を明確にし、ひとつでも多くのことを学んでくれることを期待しています。

中3進路懇談会

10月25日(火)から4日間、中3進路懇談会を実施します。中3は5時間授業での下校となります。詳細につきましては後日お知らせします。

中学部実力テスト

10月31日(月)は、中学部の実力テストです。7年生にとっては初めての実力テストになりますが、定期考査とは違い、これまでの学習内容全てがテスト範囲となります。また、この結果は、高校受験の上で大切な資料にもなります。日々の学習を大切に、計画的に取り組んでいきましょう。

